

- 地域の犯罪情勢に即した総合的な犯罪抑止対策と子供・女性・高齢者を守る取組の推進

施策目標（PLAN）

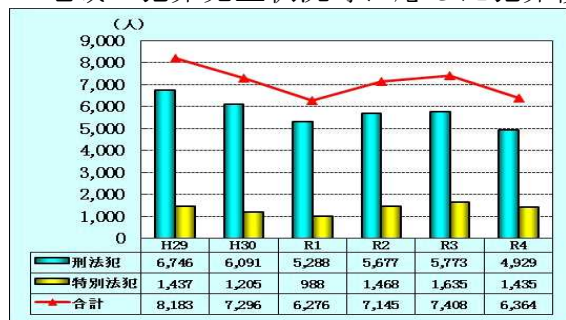
地域の実態に応じた積極的な街頭活動と地域に密着した活動の推進

実施項目（DO）

- 1 地域の犯罪発生状況等に応じた犯罪検挙活動の推進
- 2 地域の実態把握と住民の安心感を醸成する活動の推進

実績（成果）（CHECK）

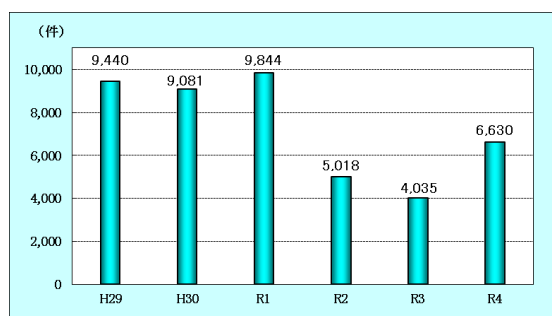
- 1 地域の犯罪発生状況等に応じた犯罪検挙活動



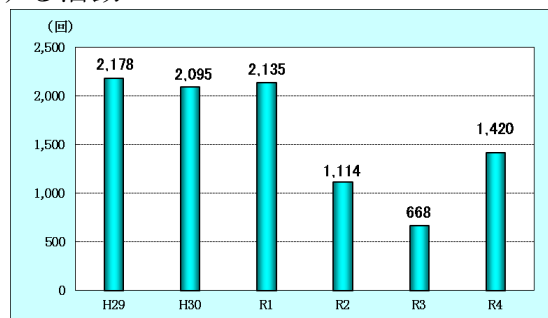
【地域警察官の検挙人員の推移】

○ 通報時の対応や管内のパトロール活動等あらゆる街頭活動を通じて検挙活動を推進し、電話 d e 詐欺の受け子や薬物犯罪、痴漢、盗撮等県民の身近で発生する犯罪を中心に検挙したものの、多くの地域警察官が新型コロナウイルス感染症の影響により自宅待機となったことや、令和4年中の110番受理件数が前年比77,548件増加したこともあり、地域警察官の検挙人員は減少

- 2 地域の実態把握と住民の安心感を醸成する活動



【防犯・交通安全講話実施件数】



【住民との合同パトロール実施回数】

- 令和3年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響があるものの、感染防止対策に配慮した対面による活動が大幅に緩和されたことから、移動交番車による防犯・交通安全講話や住民との合同パトロール等の活動を効果的に推進し、住民の防犯意識や安心感を醸成
- その他の活動実績
 - ・ 感染防止のため、巡回連絡をインターホン越しに行うなどし、住民の意見・要望を把握
 - ・ ミニ広報紙や交番速報等により住民の防犯意識を醸成

今後の課題及び方針（ACTION）

- 1 課題

○ 人流が回復したこともあり、地域住民の生活に不安を与える事件や事故の増加が懸念されるため、引き続きあらゆる街頭活動を通じた検挙活動や、地域に密着した活動（パトロール活動の強化や移動交番車の効果的な活用等）を推進する必要がある。

- 2 方針

- 地域の犯罪発生状況等に応じた犯罪検挙活動の推進
- 地域の実態把握と住民の安心感を醸成する活動の推進